



# 例会報告

高山西ロータリークラブ

第 2630 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1966 年 1 月 15 日

- |      |                           |        |       |
|------|---------------------------|--------|-------|
| ●例会日 | 毎週金曜日 12:30~13:30         | ●会長    | 古橋 直彦 |
| ●例会場 | 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988 | ●幹事    | 遠藤 隆浩 |
|      | 大垣共立銀行 高山支店 4F            | ●会報委員長 | 塚本 直人 |



晩冬の大正池 蜘蛛 康介

## <会長の時間>

3月6日(日)ビックアリーナで開催の第65回ソフトミニバレー大会の開会式に遠藤幹事と出席し、その後、我が高山西 RC「チームはぐるま」の試合の観戦と応援をして来ました。市民時報でも取り上げられ、成績・順位も出ていましたのでご覧になった方もおみえと思います。残念ながら、一回戦突破はかないませんでした。井上さん、下屋さん、新井さん、門前さんご苦労様でした。以前ですと、参加チームの中には、ちょっと参加してみようかな?的なノリのチームもあり、組み合わせ次第では接戦の事もありましたが、今の参加チームは、しっかり練習を積んで出場されますので一回戦の壁がますます高くなっています。



今週の初め出張で京都に行った際、何時もの店に食事に行きました。その店のご主人が6月から京都中 RC の会長を務められますので、様子見に行ってきました。本人は「今週末、土・日は栗原に PETS (会長エレクト研修セミナー) に行ってくる」と言われたので、何故京都が福井と同地区なのかと「ロータリーの友」で調べましたら、福井・滋賀・京都・奈良で 2650 地区。ひとごとながらガバナーは大変だと感じました。2630 地区も明日、明後日と高山で PETS が開催となります。井辺さんご苦労様です。

さて、約 2500 年前の旧暦 2 月 15 日、仏教の開祖・釈迦は最後の教えを残して 80 歳の生涯を終えました。仏教では人の死と釈迦の死を区別して、釈迦の死を「涅槃に入る」と言い涅槃とは「吹き消す」「消滅する」という意味で、すべての煩惱から解放され究極の悟りの世界を指しています。

毎年 3 月 15 日前後に釈迦の残した教えや徳に感謝する涅槃会が行われます。かつては仏教の教えを広く説く手段としても用いられていました。日照りや疫病の流行など社会不安が広がった平安時代末期、極楽往生を願う浄土信仰の隆盛とともに仏教行事として定着したと言われています。涅槃会では、本堂などに釈迦の臨終の姿を描いた「涅槃図」を本尊として掲げ、釈迦の最後の説法を記した「遺教経(ゆいきょうぎょう)」を読みます。涅槃図は仏教の究極の理想である「悟りの世界」を表しているとも言われ、見るものに深い感銘を与えてくれます。

一般的な涅槃図には、お釈迦様が 8 本の沙羅双樹の間に頭を北に向け(俗に言う北枕)、西に向いて横たわっています。周囲には沢山の菩薩、多くの弟子、鳥獣などの多くの生き物や、我が子を助ける為天から駆けつける母の摩耶夫人が描かれています。先程、涅槃図には家畜や鳥獣が描かれているとお話を致しました。ところが昔から涅槃図には猫が描かれることはなく、その理由としては「釈迦の使いである鼠を猫が食べたから」とか「猫は鼠にだまされて釈迦の死(涅槃)に間に合わなかった」とか「ゆえに猫は干支にもない」とか、さらには「釈迦の母、摩耶夫人が病床の我が子を助ける

為に天から起死回生の薬袋を投げたところ、この薬袋は沙羅双樹の木にひっかかってしまった。その薬袋を鼠がとりこいこうとしたら、猫が邪魔をしたため、お釈迦様は薬を飲めずに亡くなられたから」などの諸説が伝えられています。

今月のガバナー月信にも神戸のお寺の大涅槃図が紹介されました。その解説には「当時魔物扱いされ 52 種の動物の中に描くことが許されなかった猫が、掟を破って描かれており大変問題になった」と記されていました。しかし、絵師が自分の飼った猫をそっと入れたり、依頼主が猫を入れてくれとお願いしたなどの理由から、描かれている涅槃図もあります。日本では十数例しか確認されていないと言われていて、大変珍しいものとされています。

この時期、京都では多くの寺院で涅槃会が行われ、中でも東福寺、泉涌寺の涅槃会は日本でも有数の大涅槃図の公開されることで有名です。猫が描かれている涅槃図で特に有名なのが、東福寺の涅槃図です。因みに、京都三大涅槃図とは秋の紅葉で有名な、猫が描かれている東福寺。その隣にある皇族ゆかりの泉涌寺。そして、上京区の本法寺(ほんぼうじ)にある長谷川等伯が描いた涅槃図と言われています。泉涌寺の涅槃図は日本最大と言われていますが猫は描かれていません。本法寺の涅槃図にも猫は描かれていますが絵師によってそれぞれ表現が変わっています。

私も京都の寺院で涅槃図を見たことがあります。真如堂というお寺で財閥の三井家と縁の深いお寺です。こちらの涅槃図にも猫が描かれていました。公開時には涅槃図の見方を解説して下さるガイドさんもみえます。みなさんも是非足をお運びください。

先程、お釈迦様の母の摩耶夫人が天から薬を投げたと話しましたが、病気にかかった患者さんに薬を与える「投薬」の語源と言われています。

## <幹事報告>

◎ガバナー・ガバナーエレクトより

・国際ロータリー第 2630 地区

2016 年地区協議会開催のご通知

日 時 4 月 17 日(日) 点鐘 12:00 終了 17:10

会 場 飛騨・世界生活文化センター

出席義務者

会長ほか、次期幹事、次期会計、次期ローター情報委員長、次期雑誌広報委員長、次期会員増強委員長、次期職業奉仕委員長、次期社会奉仕委員長、次期環境保全委員長、次期国際奉仕委員長、次期青少年育成委員長、次期インターアクト委員長、次期ローター財団委員長、次期米山奨学委員長、(H25.1.1以降入会の)新会員



世界へのプレゼントになろう

# 例会報告

## ◎台北東海ロータリークラブより

- ・台北東海ロータリークラブ創立21周年記念式典のご案内  
日時 4月22日(金) 受付18時00分 開始18時30分  
場所 台北老爺大酒店 (ホテル・ロイヤル・ニッコー・タイペイ)

## ◎ガバナーより

- ・東日本豪雨災害義捐金送金のご報告  
平成27年10月26日送金 第2820地区(茨城) 240万円  
第2520地区(岩手・宮城) 180万円  
平成27年10月27日送金 第2550地区(栃木) 180万円

## ◎R I 理事、ソウル国際大会共同委員長より

- ・2016 ソウル国際大会日本人昼食会中止のお知らせ

## ◎飛騨高山国際協会より

- ・平成28年度飛騨高山国際協会実務者連絡会議の開催について  
日時 4月8日(金) 10:00~11:00 (予定)  
場所 高山市役所2階201・202会議室  
議題 平成27年度事業報告、決算報告、平成28年度事業計画(案)、予算(案)  
・平成28年度外国籍の子どもの進学支援事業助成金について

## <出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	29名	6名	35名	42名	83.33%
本日	30名	-	30名	42名	71.43%

## <本日のプログラム> 環境保全委員会

委員 塚本 直人  
委員長の長瀬さんがお休みのため、代理を務めさせていただきます。本日の環境保全委員会担当例会は講師として高山市環境政策部長の浦谷様をお招きしました。略歴をご紹介します。

昭和55年4月 高山市役所奉職 / 都市計画課 配属、平成21年4月 都市整備課長、平成25年4月 文化財課長、平成27年4月 環境政策部長 以上です。よろしくお願いします。



「自然エネルギーによるまちづくりについて」  
高山市環境政策部長 浦谷 公平 様

## 新エネルギーとは・・・

太陽光、風力、バイオマスなどの再生可能エネルギーのうち、技術的には普及段階にあるものの経済性等の面での制約から普及が進んでおらず、普及のために支援を必要とするものとして、「新エネルギー利用等の促進に関する特別措置法(新エネ法)」において位置づけられたもので、同法施行令により右図に示す再生可能エネルギーを指定しています。

また、新エネルギーとはされていないものの、再生可能エネルギーの普及などに資する「革新的なエネルギー高度利用技術」として、クリーンエネルギー自動車や燃料電池等の開発や普及を促進しています。



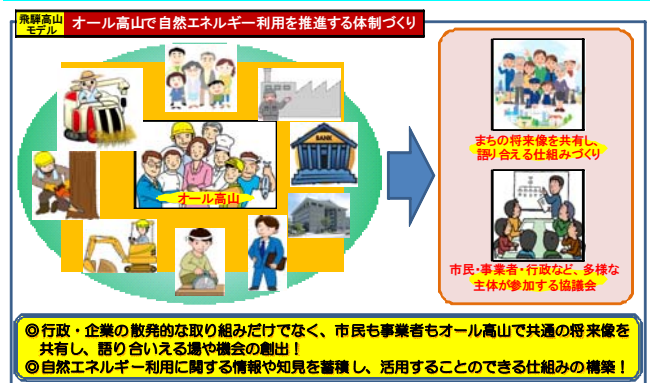
## 自然エネルギーによるまちづくりの提言

- 提言1 「持続可能な森林経営と森林資源の適正な需要拡大を推進するとともに、木質バイオマスの安定供給を実現する仕組みを構築すること」
- 提言2 「地域の民間事業者が主体となった公益性のある熱供給ビジネスの創出により、木質バイオマスの需要先の拡大を図ること」
- 提言3 「公共施設において、民設民営の木質バイオマスによる熱供給ビジネスのパイロット事業<sup>※5</sup>を実施し、そのノウハウを蓄積・共有化することにより、地域における人材育成を推進すること」
- 提言4 「自然エネルギーによるまちづくりの将来像の共有化や自然エネルギーを推進する体制を整えることにより、自然エネルギーの利用を促進すること」

## 「飛騨高山モデル」の確立

1. 「フォレスターによる木質バイオマスサプライチェーンの構築と管理」
2. 「地域の民間事業者が主体となった公益性のある熱供給ビジネスの構築」
3. 「オール高山で自然エネルギー利用を推進する体制づくり」

## オール高山で自然エネルギー利用を推進する体制づくり



『自然エネルギー利用日本一の環境都市 飛騨高山』の実現

# 例会報告

## <ニコニコボックス>

### ●古橋 直彦さん、遠藤 隆浩さん

- ・先だっのソフトミニバレー大会、参加された方、応援に行かれた方、本当にありがとうございました。
- ・浦谷公平様の御来訪歓迎いたします。スピーチ宜しくお願いたします。

### ●塚本 直人さん、平 義孝さん

本日は高山市役所より浦谷様をお迎えし「自然エネルギーによるまちづくり」というテーマでお話しいただきます。環境保全委員会担当例会です。皆様地元のエネルギー活用について知って頂けたら幸いです。

### ●阪下 六代さん、挾土 貞吉さん

浦谷公平様のご来会を歓迎申し上げます。卓話を楽しみにさせて頂きます。

### ●挾土 貞吉さん、田中 武さん、門前 庄次郎さん

先週日曜日の西ロータリークラブ杯のソフトミニバレーボール大会に参加していただいた皆様、ご苦労様でした。日頃の練習の成果をしっかりと出して頂きましたが、勝利までにはもう一歩の所でした。次回こそ頑張ってくださいよう期待しております。

### ●山下 明さん

結婚記念日の(まだ飲んでいませんが)おいしそうなワイン、ありがとうございました。

### ●山本 善一郎さん、新田 敬義さん、田近 毅さん、山下 明さん、井辺 一章さん、米澤 久二さん、田中 武さん、向井 公規さん、大村 貴之さん、田中 晶洋さん、中島 弘人さん、住田 泰典さん、田邊 淳さん

東日本大震災から今日で5年が経ちました。地震と津波の怖さを後世に伝えていく使命と共に、日々の日常が当たり前ではなく、今ここに生きている事にありがたみを感じます。



## 第65回高山西ロータリークラブ杯争奪 高山市ソフトミニバレーボール大会

3月6日(日)、第65回となる高山西ロータリークラブ杯争奪高山市ソフトミニバレーボール大会が、飛騨高山ビックアリーナにて開催されました。



世界へのプレゼントになろう